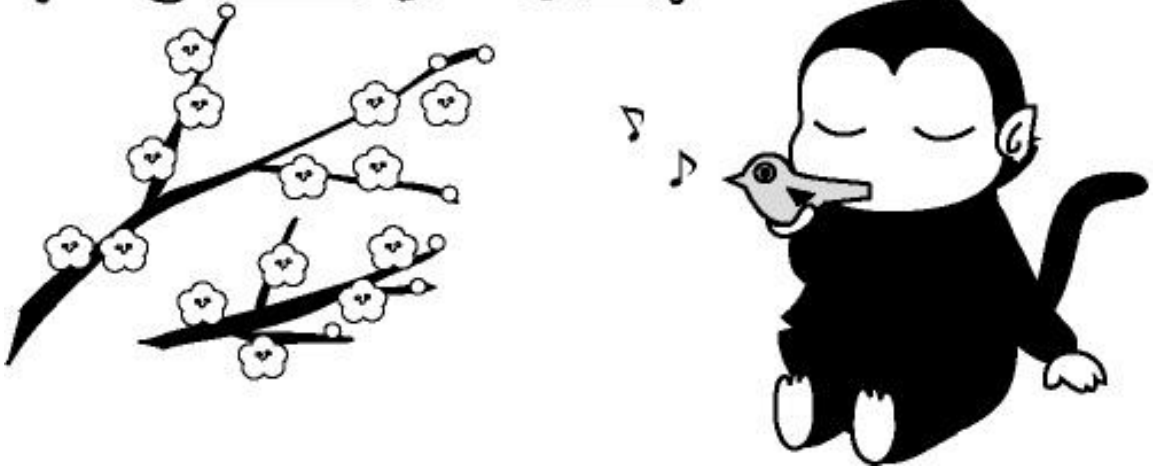




JAEAT Japanese Association for Experimental Animal Technologists KANSAI-Branch

March.2005 No.136

関西支部 NEWS



デザイン;Siori.A

目次

平成 16 年度関西支部総会ならびに

研究発表会プログラム...支部事務局

第 3 回微生物検査実技講習会に参加して.....住友製薬(株) 阪本 真理

第 3 回微生物検査実技講習会を受講して.....

島根大学総合科学研究支援センター実験動物分野 桐原 由美子

講習会を振り返って.....幹事 千葉 薫

事務局だより

関西支部ニュース編集部では会員からの寄稿、ワンポイントアドバイス、仕事以外のおいしい話などを募集しています。ホットな情報誌となるようご協力をお願いいたします。

平成 16 年度関西支部総会ならびに研究発表会プログラム

前号支部ニュースで既報の通り来る 3 月 26 日(土) 平成 16 年度日本実験動物技術者協会関西支部総会ならびに、研究発表会を下記プログラムのとおり開催致します。

多忙な時節ですが、どうか、会員の皆様には万障お繰り合わせの上、多数のご出席をお願い申し上げます。

なお、同封しております総会『出・欠』ハガキは必ずご返送ください。欠席返信は、委任状も兼ねております。会員の皆様のご理解、ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

例年通り、カジュアルな服装(ノ-ネクタイ)でのご参加をお願い致します。

記

開催日時：平成 17 年 3 月 26 日(土) 12:30 から

開催場所：大阪大学医学部 银杏会館 3階大ホ-ル
吹田市山田丘 2 - 2 (同封案内図参照)

参加費：会員 1,000 円、非会員 2,000 円

懇親会：同会館内(ミネルバ)で 会費 5,000 円

(プログラム)

12:00 **受付開始**

12:30 **支部総会**

平成 16 年度事業報告

平成 16 年度決算報告

平成 16 年度会計監査報告

平成 17 年度事業計画(案)

平成 17 年度予算(案)

役員改選

その他(2006 全国総会など)

13:20 **特別講演**

「動愛法改正の動き(仮題)」

鍵山 直子 先生(自然科学研究機構・生理学研究所)

14:30 **一般演題**

- ・ 小動物における弱酸性水(ハイポックウォーター)の4および13週間
飲水飼育試験
小椋 大成、小山 公成、辰巳 光義、辻井 弘、谷本 純一(藤沢
テクニス株)、有本 哲也、種田 浩次(高塚薬品株)
- ・ NC/Nga マウスを用いたダニ抗原誘発皮膚炎モデルの作製
木村 恵人(株環境バイリス研究所)
- ・ 施設管理15年間の設備の故障箇所・原因からの予見と実際
片山 雅文、岡本 明、鍵山 壮一郎、金子 司郎、宮本 雅章、
田島 優、黒澤 努(大阪大学医学部附属動物実験施設)

15:00 **システム紹介**

- ・ PCシステムによる実験動物の購入・飼育管理
岡田 拓也、福島 正清、山口 冶、藤田 靖
(三和プラントエンジニアリング株)

15:20 **ミニシンポジウム**

「派遣業務における人材教育(現状と将来像について)」

(株)ケー・エー・シー

(株)ジェー・エー・シー

三協ラボサービス株

} 演題および演者については最終調整中

17:10 **記念講演**

「マウスと私」

野村 大成 先生 (大阪大学医学部遺伝医学講座)

終了後、懇親会 同館内(ミネルバ)にて

第3回微生物検査実技講習会に参加して

住友製薬(株) 阪本 真理

1月29日・30日に開催されました第3回微生物検査実技講習会に参加させていただきました。私は昨年10月に創薬薬理グループから動物管理グループに移動になり微生物検査に携わる事になりました。今回の講習会では、技術の向上はもちろんの事、実地検証でき貴重な体験をさせていただいたと感じております。

例えばモニタリング検査の採材方法・培養検査に使用する培地と使用方法など講義・実習を行い、今まで見過ごしていたような注意点や培養検査に対する知識を高められたように思います。また培地上での細菌のコロニーも見せていただき初めて見る細菌も多く、臭い・形状など今後の良い参考になりました。

感染症動物の解剖においても実際に見る機会がない、感染症動物の病変が見れたことは剖検所見をとっていく上で有意義な体験だと思いました。

血清学的検査でも同様で異常動物が発見された場合、それらにおいてどれくらいの値を示すかなど実技講習において初めて目にするものが多くて有意義な2日間でした。

次回はもっと自分自身経験を積んで参加させていただきたいと思います。

最後になりましたが、いろいろ丁寧にご指導して頂きました先生方ならびに協会のみなさま本当にありがとうございました。

第3回微生物検査実技講習会を受講して

島根大学総合科学研究支援センター
実験動物分野 桐原 由美子

今回、微生物検査実技講習会に参加させていただき、ありがとうございました。私は、昨年5月に臨床講座から動物施設へと移動となり、施設の微生物モニタリングの仕事を任されましたが勉強不足のため、機会があれば講習会に参加したいと考えていたので、今回はとてもよい機会でした。講習は講義と実技が盛りだくさんで、ついて行くのが大変でしたが、とても勉強になりました。特に細菌、ウイルスの名前は覚えていないものがたくさんあり、また培地の名前も聞きなれないものが多く、これを機会にもっと勉強しなければと、自分自身大いに反省をしました。

講師の先生方には、大変熱心に指導していただき本当にありがとうございました。参加人数が10人と少なかつたせいもありますが、実習中、疑問点などはすぐ聴くことが出来て

安心して実習を進めることが出来ました。また、今回の参加者は企業で働いていらっしゃる方が多く、それぞれの職場の話聞くことが出来、とても興味深かったです。

スタッフの方々には、いろいろと準備、片付けをしていただき、また実習中にもサポートしていただき、本当にありがとうございました。欲を言えば、事前にテキストを送っていただければ予習が出来、もう少し余裕で受講出来たかなとの思いもあります。今後も機会がありましたら、また参加させていただきたいと思います。

講習会を振り返って

幹事 千葉 薫

1月に大阪医科大学で開催されました、第3回 微生物検査実技講習会に幹事として参加させて頂きました。大阪医科大学の森本先生、実験動物中央研究所の高倉先生並びに林元先生。濃密な御講義と実習を有難う御座いました。また、大阪医大の中平先生には講習会の進行面で大変御世話になりました。

今回の講習会は、若干趣向を変えて、従来のマウス・ラットを対象とした講習内容にウサギのそれを盛り込みました。これは会員の皆さんからの声にお応えしたもので、微生物講習会としてはあまり例のないものではないかと思いますが、ある意味、関西支部らしい企画とも言えるかも知れません。その結果として、今回の講習会は従来にも増してさらに内容的に濃密なものになったことにより、講師の先生方には御手数をお掛けしてしまいましたが、受講された方々には概ね好評であったと感じております。本講習会は、受講された方々に細菌、原虫等の種々の微生物は勿論のこと、病原微生物に感染させた動物やそれらの臓器も実際に目で観て戴けるとい点が大きな特徴です。受講された方々には十分に御満足戴けたのではないかと思います。

次回の講習は、今回のそれをさらに発展させたものかと考えております。開催の際には、皆様のご参加をお待ち申し上げます。今回受講された方から、寄生虫に関する講習会を開催して欲しいとのリクエストがありました。企画はどんどん膨れ上がっていきます。坂本支部長。どうしましょう？

最後に、感染動物の東京から大阪への搬送にあたっては、(株)日本医科学動物資材研究所様に、さらにウサギの提供は福崎養兔組合様に御支援、御協力戴きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

事務局だより

「実技協への入会・退会・変更について」

会員申し込みについては、昨年度より本部取り扱いに変更となっております。

<http://www.labanimal.org/jaeat/index.html>の「入会・退会について」に従い本部事務局へ申し出て下さい(書籍などの送付先変更も同様です)。

〔既報〕今年6月24日(金)・25日(土)、金沢市にて『第39回日本実験動物技術者協会総会』が開催されます。特別講演1では、滋賀医大の鳥居隆三先生が、「滋賀医大の動物実験資格認定制度について」講演、他に、教育講演、シンポジウム等盛り沢山企画されております。会員の皆様、多数のご参加をお願い致します。 実技協本部 <http://www.labanimal.org/jaeat/index.html>

日本実験動物技術者協会・関西支部ニュース

March 2005 . No . 136

発行者:坂本 雄二 (支部長)

編集係:小郷 哲(川崎医科大学) 松下 宗史(大鵬薬品工業株)

発行所:関西支部 事務局 池淵 一也

〒771-0194 徳島市川内町平石夷野224-2

大鵬薬品工業株 安全性研究所内

TEL . 088-665-6128 FAX . 088-665-5692

事務局 E-mail ; sibuzim@hyper.ocn.ne.jp

<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/iexas/zitugikyoku/kansai.htm>

事務局専用携帯電話 ; 090-6664-8901